

令和5年度(令和4年度対象)

教育委員会における 事務の点検・評価報告書

松前町教育委員会

目 次

1 教育委員会における事務の点検・評価制度の概要

- (1) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価の実施について --- 1
- (2) 松前町教育委員会における点検・評価の取組について ----- 2

2 教育委員会の活動状況

- (1) 教育委員会について ----- 3
- (2) 教育委員会の活動状況について ----- 3～5
- (3) 教育長及び委員の各種研修会等への参加について ----- 5

3 教育委員会における事務の管理及び執行の状況の点検・評価の結果

(1) 学校教育課・給食センター

事務事業番号1	教育指針推進事業（学力向上）	-----	6
事務事業番号2	教育指針推進事業（書道教育）	-----	7～8
事務事業番号3	教育指針推進事業（ふるさと学習）	-----	9
事務事業番号4	I C T教育推進事業	-----	10
事務事業番号5	A L T（外国語指導助手）招致事業	-----	11
事務事業番号6	特別支援教育支援員事業（小学校・中学校）	-----	12
事務事業番号7	町設宿舎（教職員住宅）管理事業	-----	13
事務事業番号8	学校施設維持管理事業（小学校・中学校）	-----	14
事務事業番号9	学校保健事業（小学校・中学校）	-----	15～16
事務事業番号10	就学援助事業（小学校・中学校）	-----	17
事務事業番号11	松前町中学校体育連盟活動費補助事業	-----	18
事務事業番号12	松前町対外活動選手等派遣事業	-----	19～20
事務事業番号13	奨学資金貸付事業	-----	21
事務事業番号14	松前高等学校通学生等補助事業	-----	22
事務事業番号15	松前高等学校教育振興会補助事業（国際教育・フランス派遣）	--	23
事務事業番号16	松前高等学校教育振興会補助事業（就職・進学対策）	---	24
事務事業番号17	松前高等学校生各種資格取得費補助事業	-----	25～27
事務事業番号18	松前高等学校生見学旅行費補助事業	-----	28
事務事業番号19	各種団体補助事業	-----	29～30
事務事業番号20	学校給食センター運営事業	-----	31

(2) 文化社会教育課

事務事業番号1	公民館事業（高齢者教室）	32
事務事業番号2	公民館事業（百人一首カルタ大会）	33
事務事業番号3	公民館事業（松前小島自然観察会ほか）	34
事務事業番号4	子育て支援事業	35
事務事業番号5	地域学校協働活動事業	36
事務事業番号6	姉妹都市児童交流事業（まさき町）	37
事務事業番号7	姉妹都市生徒交流事業（伊達市）	38
事務事業番号8	体育事業（学校施設開放事業）	39
事務事業番号9	体育事業（四町交流スポーツ大会）	40
事務事業番号10	体育事業（城下マラソン&ヘルシーウォーキング大会）	41
事務事業番号11	体育事業（町民ソフトバレーボール大会）	42
事務事業番号12	体育事業（スポーツ教室）	43
事務事業番号13	松前町文化表彰	44
事務事業番号14	松前町スポーツ表彰	45
事務事業番号15	松前町二十歳の集い	46
事務事業番号16	図書館運営事業	47
事務事業番号17	町民総合センター管理事業	48
事務事業番号18	交流の里づくり館管理運営事業	49
事務事業番号19	町民野球場管理事業	50
事務事業番号20	ふれあい公園パークゴルフ場管理事業	51
事務事業番号21	町民体育館管理事業	52
事務事業番号22	松前町文化団体連絡協議会事業	53
事務事業番号23	松前町PTA連合会事業	54
事務事業番号24	松前町文化祭実行委員会事業	55
事務事業番号25	松前町青少年健全育成連絡協議会事業	56
事務事業番号26	文化の香り漂う書のまちづくり推進協議会事業	57
事務事業番号27	松前町スポーツ協会事業	58
事務事業番号28	松前町スポーツ少年団事業	59
事務事業番号29	文化財保護管理事業	60
事務事業番号30	文化財公開活用事業	61
事務事業番号31	史跡指定地維持管理事業	62
事務事業番号32	史跡松前氏城跡福山城跡保存整備事業	63
事務事業番号33	郷土資料館管理運営事業	64

1 教育委員会における事務の点検・評価制度の概要

(1) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価の実施について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定により、全ての教育委員会においては、その権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表することが義務付けられている。

[地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抄）]

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 松前町教育委員会における点検・評価の取組について

ア 取組の趣旨

- (ア) 教育委員会における主要な事業の取組状況について、点検・評価を実施することにより、効果的、効率的な教育行政の推進を図る。
- (イ) 毎年、点検・評価を実施することにより、社会経済情勢の変化に的確に対応するとともに、職員の意識改革や政策立案能力の向上を図る。
- (ウ) 点検・評価の結果を議会に提出するとともに、町民に公表することにより、町民への説明責任を果たし、町民に信頼される教育行政を推進する。

イ 対象となる期間

令和4年度とする。

ウ 点検・評価の対象となる事業

教育委員会の主要な事務事業を点検・評価の対象とする。

エ 点検及び評価の実施方法

- (ア) 教育委員会における点検・評価
点検・評価の実施にあたり、教育委員会では、対象となる事業の進捗状況や成果を明らかにするとともに、今後の取組や改善点等を取りまとめる。
- (イ) 学識経験を有する者の知見の活用
点検・評価の客観性を確保するため、教育委員会による点検・評価の結果について、教育に関し学識経験を有する者の意見を聴取し、事業の着実な実行や改善につながる評価を実施する。

[学識経験を有する者]

担当区分	氏名	備考
学校教育及び 学校給食事務	大西 仁	スポーツ少年団指導者
	滝川 徹	元松城小学校PTA会長
	石戸 保	松城小学校PTA会長
社会教育事務	滝川 徹	社会教育委員
	五十嵐 亜希子	社会教育委員
文化財事務	木村 清韶	文化財保護審議会委員
	岩崎 秀男	文化財保護審議会委員

オ 点検・評価結果の公表等

松前町教育委員会における点検・評価及び学識経験を有する者の点検・評価終了後、その結果を取りまとめた報告書を松前町議会へ提出するとともに、報告書を町民へ公表する。

2 教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会について

松前町教育委員会は、町長が町議会の同意を得て任命した、次の5名により構成されている。

- ア 教育長 人格が高潔で、教育行政に関し識見を有するもの 1名
 イ 委員 人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するもの 4名

松前町教育委員会教育長及び委員 [令和5年8月31日現在]

職名	氏名	任期
教育長	宮島 武司	令和4年10月3日～令和7年10月2日
委員	長瀬 弘雄	令和2年10月1日～令和6年9月30日
委員	福島 憲成	令和4年10月1日～令和8年9月30日
委員	濱村 明美	令和3年10月6日～令和7年10月5日
委員	木田 雅仁	令和元年12月26日～令和5年12月25日

(2) 教育委員会の活動状況について

令和4年度における松前町教育委員会の主な活動状況は、次のとおりである。

年月日	出席者数	件名
令和4年4月4日	4名	教職員辞令交付式
令和4年4月21日 令和4年第4回 教育委員会議	4名	[議案] 議案第14号 松前町いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について 議案第15号 松前町教育支援委員会委員の任命について 議案第16号 松前町学校運営協議会委員の任命について 議案第17号 松前町学校給食運営委員会委員の任命について 議案第18号 松前町社会教育委員の委嘱について 議案第19号 松前町スポーツ推進委員の委嘱について 議案第20号 松前町文化財保護審議会委員の任命について
令和4年5月31日 令和4年第5回 教育委員会議	3名	[議案] なし (教育委員会への報告として、「教育長の諸会議への出席状況について」報告あり。)
令和4年6月16日 令和4年第6回 教育委員会議	4名	[議案] なし (教育委員会への報告として、「教育長の諸会議への出席状況」及び所管事務報告として、「令和4年度一般会計補正予算(第4回)について」報告あり。)
令和4年7月29日 令和4年第7回 教育委員会議	5名	[議案] 議案第21号 令和5年度に使用する小学校用教科用図書、令和5年度に使用する中学校用教科用図書及び令和5年度に使用する小・中学校特別支援学級教科用図書(一般図書)の採択について

年 月 日	出席者数	件 名
令和 4年 8月24日 令和 4年第8回 教育委員会議	4名	[議案] 議案第22号 教育委員会における事務の点検・評価報告書について 議案第23号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果の取り扱いについて 議案第24号 第7次松前町社会教育中期計画の諮問について
令和 4年 9月16日 令和 4年度第1回 総合教育会議	4名	[議題] (1) 松前町教育大綱基本施策実施状況について
令和 4年 9月28日 令和 4年第9回 教育委員会議	5名	[議案] なし (教育委員会への報告として、「教育長の諸会議への出席状況について」、「教育委員会教育長並びに委員の任命について」及び所管事務報告として、「令和4年度一般会計補正予算(第6回)について」、「松本家土蔵」現状変更報告書について)報告あり。)
令和 4年10月28日 令和 4年第10回 教育委員会議	4名	[議案] なし (教育委員会への報告として、「教育長の諸会議への出席状況について」及び所管事務報告として「全国学力・学習状況調査の公表について」報告あり。)
令和 4年11月18日 令和 4年第11回 教育委員会議	4名	[議案] なし (教育委員会への報告として、「教育長の諸会議への出席状況について」報告あり。)
令和 4年12月26日 令和4年第12回 教育委員会議	4名	[議案] 議案第25号 令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の取扱いについて 議案第26号 令和5年度学校給食費の取扱いについて
令和 5年 1月25日 令和 5年第1回 教育委員会議	4名	[議案] なし (教育委員会への報告として、「教育長の諸会議への出席状況について」及び所管事務報告として、「松前町スポーツ表彰施行規程の一部改正について」報告あり。)
令和 5年 2月17日 令和4年度第2回 総合教育会議	3名	[議題] (1) 松前町教育大綱(案)について (2) 令和5年度松前町教育行政執行方針(案)について
令和 5年 2月17日 令和 5年第2回 教育委員会議	3名	[議案] 報告第1号 第7次松前町社会教育中期計画について(答申) 報告第2号 令和5年度以降の学校給食費の取扱いについて(答申) 議案第1号 松前町文化表彰規則による表彰について 議案第2号 松前町スポーツ表彰規則による表彰について 議案第3号 第7次松前町社会教育中期計画について 議案第4号 学校給食費の改定について 議案第5号 松前町学校給食共同調理場設置及び運営に関する条例の一部を改正する条例制定について 議案第6号 松前町学校給食センター運営規則の一部を改正する規則制定について

年 月 日	出席者数	件 名
令和 5年 3月24日 令和 5年第3回 教育委員会議	4 名	[議案] 議案第 7 号 松前町公民館条例施行規則等の一部を改正する規則制定について 議案第 8 号 教職員の業務改善のための取組方針（第 2 期）の策定について 議案第 9 号 第 2 次松前町子ども読書活動推進計画の策定について 議案第10号 令和 5 年度松前町立学校長及び教頭の人事異動内申について

[令和 4 年度 教育委員会議の開催状況]

1 開催回数 1 2 回 2 議案件数 2 3 件 3 報告件数 2 件

(3) 教育長及び委員の各種研修会等への参加について

年 月 日	参加者数	研 修 会 等 名
令和 4年 7月15日	3 名	第57回北海道市町村教育委員会研修会（札幌市）
令和 4年11月15日	3 名	渡島教育委員会連絡協議会教育委員研修会（知内町）

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート 【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	1
事務事業名	教育指針推進事業(学力向上)

担当課名	学校教育課
------	-------

款	10	教育費	
項	1	教育総務費	
目	3	教育振興費	
節			金額(千円)
10	需用費		1,162
11	役務費		741
18	負担金補助及び交付金		867
計			2,770
補助金等の有無			有・ 無
(有の場合)			
名称			
金額			
○ 決算額の推移			
区分/年度	R2	R3	R4
決算額	1,926	2,181	2,737
対前年比	△ 2,307	255	556

<p>①目的 教育指針条例の学力向上のため、家庭・学校・行政が一体となり家庭学習を推進するための啓発を図る。</p> <p>②事業主体 教育委員会・松前学園</p> <p>③事業内容及び対象者等 ・啓発用資料作成 「松前っ子3リズム」チラシを作成町広報に折り込み全戸配布 ・全国学力・学習状況調査の結果の概要作成 町独自に作成し、町広報に折り込み全戸配布 各学校での参観日等で保護者に配布し啓発 ・家庭学習のてびき作成 町内小中学校全児童生徒へ配付 ・各小中学校で総合学力調査の実施(各小中学校年2回) ・漢字検定、英語検定及び数学(算数)検定の活用(検定料町負担)</p> <p>④コロナ禍による学習支援 ・町費学習支援員に加え、道費学習指導員の活用 ・タブレット端末の自宅持ち帰り</p>				
◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	3	④
総 合 評 価	1	2	3	④

○指標で表せない効果等	<p style="text-align: center;">点検・評価にあたって特記する事項等</p> <p>松前っ子3リズム運動により生活リズムの推進を図りつつ、小・中学校ともに全国平均と同等以上になるという目標を掲げ取り組んでいる。</p> <p>松前学園では、児童生徒の学力向上に取り組むため、アクションプラン(※)を策定し、具体的な数値目標を立て(全学で全国平均以上等)事業を推進している。</p> <p>(※)「ターゲット29」 第1ステージ (H21-H23 基礎の3年) 第2ステージ (H24-H26 前進の3年) 第3ステージ (H27-H29 確実な定着を目指す3年間) 「ターゲット29+2」 " (H30-H31 一貫・徹底の2年間) 「ターゲットR4」 第4ステージ (R2-R4 積み上げる3年間) 「ターゲットLock on」 "</p>
-------------	---

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	3	④
総 合 評 価	1	2	3	④
○ 点検・評価に対するコメント等				
<p>・成果が出ているように思われるが中学校は、家庭学習時間を増やすなどの検討が必要である。</p> <p>・目的達成について、継続して努力してほしい。</p>				

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	2
事務事業名	教育指針推進事業(書道教育)

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況				
款	10	教育費		
項	1	教育総務費		
目	3	教育振興費		
節		金額(千円)		
8	旅費	26		
10	需用費	673		
18	負担金補助及び交付金	186		
計		885		
補助金等の有無		(有)・無		
(有の場合)				
名称				
金額				
○ 決算額の推移				
区分/年度	R2	R3	R4	
決算額	343	565	863	
対前年比	△ 1,877	222	298	

〔事務・事業の概要〕	
①目的	教育指針条例を推進するため、松前町の特色である「書道教育」に取り組み、児童生徒の豊かな情操を育てる。
②事業主体	教育委員会・書道教育推進会議(松前学園)
③事業内容及び対象者等	書道講師と担当教職員がチームティーチングを行い、児童生徒の基本的な技能の向上と、豊かな心を育む。 ・小学校1・2年生 45時間(硬筆30時間、毛筆15時間) ・ " 3~6年生 35時間(毛筆) ・中学校1・2年生 30時間(硬筆、毛筆、フィールドワーク各10時間)

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区分	要改善	要検討	妥当	良好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	3	④
総合評価	1	2	3	④

○ 指標で表せない効果等				
・丁寧にノートに字を書くなど良い傾向が見られる。(令和4年度各種表彰者は、別紙のとおり)				

点検・評価にあたって特記する事項等				
・教員と書道講師のチームティーチングを行っているが、小学校は13年を経過し授業スタイルの確立・定着が図られている。 ・児童生徒の書道に取り組む意識も定着してきており、今後とも経年変化を観察し、「書のまちづくり」の充実を図るため、中長期的な取り組みが必要となる。 ・新型コロナウイルス感染症対策の影響が引き続き生じ、各種書道展への出展が縮減となった。				

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価					○ 点検・評価に対するコメント等				
区分	要改善	要検討	妥当	良好	・継続して取り組んでほしい。 ・確実に実績が上がり、取り組みの成果が表れている。				
事業内容	1	2	③	4					
財政面	1	2	③	4					
目的達成度	1	2	3	④					
総合評価	1	2	3	④					

別紙 受賞状況

氏名 (団体名)	学校 (学年)	推薦者	受賞内容
かわはら 川原 ゆい 柚 泉	松前高等学校 2年	松前高等学校 校長 瀧名 一博	第46回全国高等学校総合文化祭東京大会・書道部門 出場
			第56回全道高等学校書道展・研究大会において優秀賞を受賞
			第31回国際高校生選抜書展において入選
しみず 清水 つばさ 翼	松城小学校 4年	平田書道塾 代表 平田 純子	第59回創玄書道会全国学生書道展において学年優秀賞を受賞
		松城小学校 校長 岩井 栄一	第63回全道漁協みな貯金運動協賛令和4年度「海の子作品展」習字部門において優秀賞（北海道信漁連会長賞）を受賞
まつや 松谷 ゆうい 侑 依	松城小学校 5年	松城小学校 校長 岩井 栄一	令和4年度小中学生の税に関する書道作品展において特選（北海道税理士会函館支部支部長賞）を受賞
おがわ 小川 さや 爽 椰	松城小学校 6年	松城小学校 校長 岩井 栄一	第73回北海道学生書道展覧会において特選を受賞
さわだ 澤田 ひなの 雛 乃	松城小学校 6年	松城小学校 校長 岩井 栄一	第59回創玄書道会全国学生書道展において学年優秀賞を受賞
あおやま 青山 ゆい 唯 夏	松前中学校 1年	松前中学校 校長 蛸子 友正	令和4年度小中学生の税に関する書道作品展において特選（公益社団法人函館法人会会長賞）を受賞
ほりかわ 堀川 りよ 凌 央	松前中学校 2年	松前中学校 校長 蛸子 友正	令和4年度小中学生の税に関する書道作品展において特選（北海道渡島管内商工会連合会会長賞）を受賞
こばやし 小林 りおん 璃 音	松前高等学校 1年	松前高等学校 校長 瀧名 一博	第31回国際高校生選抜書展において入選
			第73回北海道学生書道展覧会において推薦を受賞
			第69回函館書藝社展会友・公募展において特選を受賞
さかもと 坂本 まな 真 香	松前高等学校 2年	松前高等学校 校長 瀧名 一博	第31回国際高校生選抜書展において入選
			第56回全道高等学校書道展において文化連盟賞を受賞
			第69回函館書藝社展会友・公募展において函館新聞社賞を受賞

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	3
事務事業名	教育指針推進事業(ふるさと学習)

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況		金額(千円)	
款	10 教育費		
項	2 小学校費		
目	1 学校管理費		
節			
計			0
補助金等の有無		有・(無)	
(有 の 場 合)			
名称			
金額			

○ 決算額の推移			
区分/年度	R2	R3	R4
決算額	0	0	0
対前年比	0	0	0

○ 指標で表せない効果等
・ふるさとに誇りと愛着を持つ子どもの育成

〔 事務・事業の概要 〕	
①目的	ふるさとへの誇りと愛着を育むふるさと学習を推進し、松前町教育指針条例を推進する。 平成23年度に「ふるさと読本」を全面改訂し、24年度の後半から読本を活用しふるさと学習に取り組んでいる。 各学校では、それぞれの地域特性を生かした、ふるさと学習の展開が期待される。
②事業主体	教育委員会・ふるさと学習推進委員会(松前学園)
③事業内容及び対象者等	・「ふるさと読本 松前」を活用し、小・中・高でふるさと学習を展開。 ・ふるさと学習応援団～地域の人材を活用する。(社会教育事業) ・平成27年度に「ふるさと読本」の改訂を行い、平成28年度小学校新入学児童に配布した。(初版本を所持している児童生徒については、正誤表を作成し配布。)
④ふるさと読本活用状況	大島小 社会科、家庭科、総合的な学習の時間など 小島小 同上 松城小 同上 松前中 道徳、総合的な学習の時間など

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	3	④
財政面	1	2	3	④
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	3	④

点検・評価にあたって特記する事項等	
・学校支援地域本部事業と連携し「ふるさと学習応援団」の方々などの協力を得て、地域全体でふるさと学習を推進する機運を醸成する。	

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	3	④
財政面	1	2	3	④
目的達成度	1	2	3	④
総合評価	1	2	3	④

○ 点検・評価に対するコメント等	
・多くのふるさと学習を実施しており地域の方々との交流も盛んである。 ・継続して取り組んでほしい。	

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	4
事務事業名	ICT教育推進事業

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況		
款	10 教育費	
項	2・3 小学校費・中学校費	
目	1 学校管理費	
	節	
	金額(千円)	
小学校	11 役務費	709
	12 委託料	800
	13 使用料及び賃借料	5,109
	17 備品購入費	490
	18 負担金補助及び交付金	10
	計	7,118
中学校	11 役務費	370
	12 委託料	247
	13 使用料及び賃借料	2,509
	17 備品購入費	563
	18 負担金補助及び交付金	8
	計	3,697
	合 計	10,815
	補助金等の有無	有・(無)

〔 事務・事業の概要 〕	
① 目的	国が進めるGIGAスクール構想等により、ICT機器の活用を充実させる。
② 事業主体	教育委員会
③ 事業内容及び対象者等	令和2年度：情報通信ネットワーク等環境更新(小中学校) ：タブレット端末(iPad)更新及び授業用PC等配備(小中学校)

(有 の 場 合)	
名 称	
金 額	

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

○ 決算額の推移			
区 分/年 度	R2	R3	R4
決 算 額	67,066	10,727	10,691
対 前 年 比	56,066	△ 56,339	△ 36

○ 指標で表せない効果等
・学習活動において、鉛筆やノート、定規等の文房具と同様に、ICT機器を身近なツールとすることで、子どもたちがその有用性を実感し、目的に合わせて自ら選択するとともに、抵抗感なく利用できるようになってきている。

点検・評価にあたって特記する事項等

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	3	④
財 政 面	1	2	3	④
目的達成度	1	2	3	④
総 合 評 価	1	2	3	④
○ 点検・評価に対するコメント等				
・他の市町村より進んでいる。 ・継続して十分に活用してほしい。				

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	5
事務事業名	ALT(外国語指導助手)招致事業

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況	
款	10 教育費
項	1 教育総務費
目	3 教育振興費
節	金額(千円)
8 旅 費	15
10 需用費	40
11 役務費	48
17 備品購入費	99
18 負担金補助及び交付金	658
計	860
補助金等の有無	有・(無)
(有 の 場 合)	
名 称	
金 額	

〔 事 務 ・ 事 業 の 概 要 〕	
①目的	各小中学校が作成した指導計画に基づき、担当教員の授業を補佐するALTを招き、外国語を通じて、外国の文化や言葉について体験的に理解を深め、積極的なコミュニケーション能力の育成に努め、外国語の基本的な音声表現とコミュニケーション能力の向上を図る。
②事業主体	教育委員会
③事業内容及び対象者等	(財)自治体国際化協会による「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」により招致。 <ul style="list-style-type: none"> ・H25.8.5～H30.8.4 マキシリオン・クロンバーガー(アメリカ 男 着任当時24歳) ・H30.7.30～R3.7.29 スピアー・II・ジェームズ(アメリカ 男 着任当時28歳) ・ 同 上 トーレス・サントス(アメリカ 男 着任当時27歳) ・R3.10.26～ フェターズ・マイケル(アメリカ 男 着任当時31歳) ・R4.4.18～ スペンサー・ウォルサー(アメリカ 男 着任当時25歳)
・勤務形態	松前中学校及び松城小学校を拠点として大島・小島小学校を巡回。(年間スケジュールや依頼により、清部保育所・こども園・松前高校も巡回。)

○ 決算額の推移			
区分/年度	R2	R3	R4
決 算 額	380	1,080	816
対 前 年 比	△ 9,479	700	△ 264

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目 的 達 成 度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

○ 指標で表せない効果等

点検・評価にあたって特記する事項等

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目 的 達 成 度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等
<ul style="list-style-type: none"> ・英語に接する機会が増えて大変良い。 ・継続して取り組んでほしい。

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	6
事務事業名	特別支援教育支援員事業(小学校・中学校)

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況				
款	13	職員給与費		
項	1	職員給与費		
目	1	職員給与費		
節		金額(千円)		
報酬		710		
給料		2,874		
共済費		33		
合計		3,617		
補助金等の有無		(有)・無		
(有の場合)				
名称	特別支援教育就学奨励費補助金			
金額	71			
○ 決算額の推移				
区分/年度	R2	R3	R4	
決算額	2,204	3,239	3,125	
対前年比	662	1,035	△ 114	

〔事務・事業の概要〕	
①目的	障がいのある児童・生徒等に対し、支援員を配置し、学習や生活の支援を行う。
②事業主体	教育委員会
③事業内容	・支援員 小学校1名、中学校2名配置(5時間/日/人)
〔 R4特別支援学級の状況 〕	
【大島小】 1学級1名～知的(4年)	
【松城小】 2学級2名～知的1名(5年)、情緒1名(5年)、	
【松前中】 3学級3名～肢体不自由1名(2年)、情緒(3年)、病弱(3年)	

◎ 事業評価(自己評価)

○ 点数による評価				
区分	要改善	要検討	妥当	良好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 指標で表せない効果等

点検・評価にあたって特記する事項等

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区分	要改善	要検討	妥当	良好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等
・継続して取り組んでほしい。

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
 【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	7
事務事業名	町設宿舎(教職員住宅)管理事業

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況	
款	10 教育費
項	1 教育総務費
目	2 事務局費
節	
10	需用費 1,350
11	役務費 128
金額(千円)	
計 1,478	
補助金等の有無 有・ 無	
(有 の 場 合)	

〔 事 務 ・ 事 業 の 概 要 〕	
①目的	教職員住宅 38戸の維持管理
②事業主体	教育委員会
③事業内容及び対象者等(R4年度末)	入居戸数 16戸 空屋 22戸(うち水道メーター撤去12戸)
※町設宿舎使用料 1,943,830円	

名称			
金額			
○ 決算額の推移			
区分/年度	R2	R3	R4
決算額	1,478	2,481	1,176
対前年比	△ 1,023	1,003	△ 1,305

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	②	3	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 指標で表せない効果等
25年度に4棟6戸、26年度に4棟6戸、27年度に2棟4戸、28年度に1棟2戸及び令和3年度に2棟3戸を他課へ所管換えし、町営住宅や倉庫、まつまえ移住生活体験事業用住宅として活用している。

点検・評価にあたって特記する事項等
・教職員からニーズのある住宅については、その都度予算の範囲内で修繕対応している。 ・江良、清部、赤神及び館浜地区等に、今後も活用の見込みがない住宅がある。 ・住宅の建設計画を立てる際の参考にするため、平成27年度に教職員から住宅建設に関するアンケート調査を実施している。 ・町設宿舎解体計画を平成31年4月に策定している。

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	②	3	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等
・適切な管理に努められている。

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	8
事務事業名	学校施設維持管理事業(小学校・中学校)

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況	
款	10 教育費
項	2・3 小学校費・中学校費
目	1 学校管理費
	金額(千円)
小学校	10需用費 36,539
"	11役務費 1,916
"	12委託料 10,814
"	13使用料及び賃借料 2,287
"	14工事請負費 9,420
"	17備品購入費 2,101
	計 63,077
中学校	10需用費 15,014
"	11役務費 2,386
"	12委託料 29,323
"	13使用料及び賃借料 1,028
"	17備品購入費 941
	計 48,692
	合計 111,769
	補助金等の有無 (有)・無
	(有の場合)
名称	
金額	
○ 決算額の推移	
区分/年度	R2 R3 R4
決算額	174,353 94,561 104,753
対前年比	82,758 △ 79,792 10,192
○ 指標で表せない効果等	

〔 事務・事業の概要 〕	
①目的	児童・生徒と教職員が、安心・安全に学校生活が送れるよう、校舎等の維持管理等を行う。
②事業主体	教育委員会
③事業内容及び対象者等	学校を運営するための経費や建物の維持管理に必要な経費。(平成27年度から統廃合により小学校3校、中学校1校。)
【校舎建築年度】	・大島小学校 平成3年度 ・小島小学校 昭和63年度 ・松城小学校 昭和57～58年度 ・松前中学校 H26年8月29日 A・B棟完成 H27年8月31日 C棟完成

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区分	要改善	要検討	妥当	良好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

点検・評価にあたって特記する事項等	
・統廃合や松前中学校の改築により、平成27年度には耐震化率が100%となった。	
・小学校は築30年前後経過しているが、学校運営に支障が無いよう、必要があれば補正予算により修繕や工事を行い維持等を図っている。	

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区分	要改善	要検討	妥当	良好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等	
・子ども達の教育活動に支障をきたさないように、安全を確保し、学校生活を送れるよう、管理してほしい。	
・計画的に各種メンテナンスを実施してほしい。	

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	9
事務事業名	学校保健事業(小学校・中学校)

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況			
款	10	教育費	
項	2・3	小学校費・中学校費	
目	1	学校管理費	
節		金額(千円)	
小学校費			
1	報酬	588	
10	需用費	7	
12	委託料	1,162	
18	負担金補助及び交付金	177	
計		1,934	
中学校費			
1	報酬	261	
10	需用費	5	
12	委託料	997	
18	負担金補助及び交付金	99	
計		1,362	
合計		3,296	
補助金等の有無		有・無	
(有 の 場 合)			
名称	へき地児童生徒援助費補助金(心臓病検診分)		
金額	30		
○ 決算額の推移			
区分/年度	R2	R3	R4
決算額	2,160	3,061	3,010
対前年比	△ 32	901	△ 51

〔 事 務 ・ 事 業 の 概 要 〕	
①目的	各小中学校における児童生徒の健康の保持及び増進を図り、学校教育事業を円滑に進めることを目的とする。(学校保健安全法に基づき実施。)
②事業主体	教育委員会
③事業内容及び対象者等	別紙のとおり

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 指標で表せない効果等

点検・評価にあたって特記する事項等
<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健安全法に規定する、学校健診はすべて行っている。 ・結果等は学校(養護教諭)から保護者に通知し、再検査等の指摘があった場合、専門医を受診するよう促している。(小中学生以下は医療費の自己負担分が無料。) ・フッ化物洗口については、町内全小学校で実施している。 ・ピロリ菌検査は、平成26年度から中学2年生の希望者に実施している。 ・引き続き各医療機関の協力を得て、実施してまいりたい。

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等
・引き続き、子どもの健康管理をしっかり行ってほしい。

令和4年度児童生徒の各種検診実施状況及び費用支出の状況

(小学校)

区 分	受診人数 (人)	対象学年	再検査を指導 された人数 (人)	実 施 機 関	実 施 月 日	支出済額 (円)	再検査を指導された際の医師等からの所見等
尿検査	138	全学年	1	町立松前病院	4/12～6/7	45,540	経過観察
心臓病(心電図)検査	18	1年	2	町立松前病院	4/19, 4/26	39,600	不完全右脚ブロック、経過観察
耳鼻咽喉科検診	138	全学年	29	町立松前病院	5/11, 6/8	225,000	アレルギー性鼻炎ほか
眼科検診	134	全学年	34	町立松前病院	5/23, 6/6	225,000	アレルギー性結膜炎ほか
内科検診	137	全学年	33	町立松前病院	4/13・20・25, 5/9	109,120	肥満傾向、アトピー性皮膚炎ほか
結核検診	139		0				
脊柱側わん症検査	30	5年	1				経過観察
歯科検診	134	全学年	60	樋口歯科・田口歯科	5/12・17	17,500	う歯(虫歯)

(中学校)

区 分	受診人数 (人)	対象学年	再検査を指導 された人数 (人)	実 施 機 関	実 施 月 日	支出済額 (円)	再検査を指導された際の医師等からの所見等
尿検査	76	全学年	0	町立松前病院	4/11～6/7	25,740	
貧血検査	18	1年	3	町立松前病院	5/10	11,880	経過観察
心臓病(心電図)検査	23	1年	1	町立松前病院	4/21	52,800	異常なし
耳鼻咽喉科検診	74	全学年	22	町立松前病院	5/25	225,000	アレルギー性鼻炎ほか
眼科検診	70	全学年	20	町立松前病院	5/23	225,000	アレルギー性結膜炎ほか
内科検診	72	全学年	40	町立松前病院	5/30, 6/1	54,560	アトピー性皮膚炎ほか
結核検診	77		0				
脊柱側わん症検査	31	2年	0				
歯科検診	69	全学年	19	笹森歯科	5/16	10,500	う歯(虫歯)
ピロリ菌検査	27	2年	0	町立松前病院	4/11	27,486	

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	10
事務事業名	就学援助事業(小学校・中学校)

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況			
款	10	教育費	
項	2・3	小学校費・中学校費	
目	2	教育振興費	
	節	金額(千円)	
19	扶助費(小学校)	651	
19	扶助費(中学校)	1,951	
	計	2,602	
	補助金等の有無	有・(無)	
	(有の場合)		
名称			
金額			
○ 決算額の推移			
区分/年度	R2	R3	R4
決算額	4,846	3,558	1,884
対前年比	△ 725	△ 1,288	△ 1,674

〔事務・事業の概要〕				
①目的 経済的理由で就学困難な者に対して必要な援助を行う。				
②事業主体 教育委員会				
③事業内容及び対象者等				
○小学校				
・対象児童数 要保護 1名、準要保護 15名 計16名				
・支給状況				
学用品費 14名 196,635円、新入学学用品費 1名 54,060円				
修学旅行費 2名 56,000円、校外活動費 6名 8,445円				
PTA会費 14名 36,900円、卒業アルバム代 3名 30,000円				
オンライン学習 14名 84,000円				
○中学校				
・対象生徒数 要保護 1名、準要保護 17名 計18名				
・支給状況				
学用品費 17名 439,255円、新入学学用品費 3名 180,000円				
修学旅行費 6名 356,178円、校外活動費 6名 97,110円				
クラブ活動費 17名 30,890円、体育実技用具費 3名 13,200円				
PTA及び生徒会費 17名 71,520円、卒業アルバム代 7名 61,600円				
オンライン学習 17名 168,000円				
◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区分	要改善	要検討	妥当	良好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 指標で表せない効果等			

点検・評価にあたって特記する事項等				
根拠法令～学校教育法第19条				
経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は必要な援助を与えなければならない。				
・要保護者 生活保護法第6条第2項に規定する要保護者				
・準要保護者 市町村教育委員会が生活保護法第6条第2項に規定する要保護者に準ずる程度に困窮していると認める者(生活保護法による保護の基準の1.3未満の世帯認定となる収入の目安は、父・母・中学生・小学生の4人世帯で給与収入325万円未満)				
※平成28年度より認定基準を1.0以下から1.3未満に改正。				

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区分	要改善	要検討	妥当	良好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等
・国の基準に沿って援助を続けてほしい。

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	11
事務事業名	松前町中学校体育連盟活動費補助事業

担当課名	学校教育課
-------------	-------

令和4年度 予算の状況				
款	10	教育費		
項	3	中学校費		
目	2	教育振興費		
節		金額(千円)		
18	負担金補助金及び交付金		2,842	
計 2,842				
補助金等の有無		有・ 無		
(有 の 場 合)				
名 称				
金 額				
○ 決算額の推移				
区 分/年 度	R2	R3	R4	
決 算 額	870	1,814	2,178	
対 前 年 比	△ 1,972	944	364	

〔 事 務 ・ 事 業 の 概 要 〕	
①目的	松前町を代表し、対外活動(全道・全国大会除く。)に参加する活動費の補助及び選手の技術能力を高めるとともに、指導者の技術指導研修を図ることを目的とする。
②事業主体	松前町中学校体育連盟 理事長 蛭子友正(松前中学校長)
③事業内容及び対象者等	・渡島中学校体育連盟事業(陸上競技、サッカー、バスケットボール、卓球) ・その他の大会(吹奏楽コンクール)

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目 的 達 成 度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

○ 指標で表せない効果等				

点検・評価にあたって特記する事項等	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 渡島地区大会に関するもの ・ 経費の主なものは、大会参加に係るバス借上料 	

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目 的 達 成 度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等	
・ 継続して取り組んでほしい。	

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート

【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	12
事務事業名	松前町対外活動選手等派遣事業

担当課名	学校教育課
-------------	-------

令和4年度 予算の状況	
款	10 教育費
項	1 教育総務費
目	3 教育振興費
節	
18	負担金補助金及び交付金
金額(千円)	
	1,940
計	
	1,940
補助金等の有無	
	有・ 無

〔 事務・事業の概要 〕
①目的 松前町を代表して全道又は全国規模の各種大会等に出場する小・中学生を派遣する場合にその経費を補助して、文化・スポーツの振興に寄与する。
②事業主体 松前中学校・松前町スポーツ少年団本部
③事業内容及び対象者等 別紙のとおり

(有 の 場 合)				
名 称				
金 額				
○ 決算額の推移				
区 分 / 年 度	R2	R3	R4	
決 算 額	141	8	1,781	
対 前 年 比	141	△ 133	1,773	

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目 的 達 成 度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

○ 指標で表せない効果等				
・勝敗に及ぼす比重は、技能的・体力的側面に加え精神的側面に負うところが高いと言われている。そのことを実感できる体験をしたことにより、学校生活はもとより日常生活においても、良い影響が期待できる。				

点検・評価にあたって特記する事項等				
○補助対象経費				
・交通費(鉄道賃、バス賃等)				
・宿泊料(1泊朝食付 10,500円 但し、宿泊施設を指定される場合はその額を上限)				
・食事料(1日2,000円)				
・その他教育長が認めたもの(参加料、有料道路料金等)				
※平成28年度に宿泊料を道内6,500円、道外8,500円から一律10,500円に、食事料を1日1,000円から2,000円に改正				

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	3	④
財 政 面	1	2	3	④
目 的 達 成 度	1	2	3	④
総 合 評 価	1	2	3	④

○ 点検・評価に対するコメント等				
・他の市町村に比べ手厚い対応だと思うので継続して取り組んでほしい。				

令和4年度松前町対外活動選手等派遣事業の概要

学校種別	部活動等	全国・全道	開催地	児童・生徒数	引率数	日程	概算払額	決算額	備考
中学校	ポニーリーグ2022ワールドシリーズ・コルトデビジョン(U16)出場	国際大会	米国イリノイ州	1名	1名	R4. 7/22,7/27-8/6	956,990円	787,042	松前中3年・藤林悠真(投手として選抜) ・チームとしての成績 初戦不戦勝(カリブ地域代表) 2回戦敗戦(米国テキサス地域代表) 敗者復活戦敗戦(米国ホスト地域)
小学校	第40回北海道小学生陸上競技大会出場	全道	苫小牧市	2名	1名	R4. 7/23・24	75,260円	68,526	松城小6年 ・小野寺理子 女子走り幅跳び 1位 ※当該種目全国大会無し ・吉田柑那 女子100m 6位
中学校	2022年度北海道卓球選手権大会(カデットの部)出場	全道	帯広市	3名	1名	R4. 9/2-9/5	265,000円	225,996	松前中 男子卓球部(シングル、ダブルス) ・高橋洸成 シングルス3回戦敗退、ダブルス(クラブチームでの編制)1回戦敗退 ・石山聖七 シングルス1回戦敗退 ・村井志優 シングルス3回戦敗退 3名とも2年生
中学校	第38回道新杯北海道中学選抜卓球大会(団体戦)出場	全道	札幌市	3名	1名	R4. 12/26-29	532,800円	440,631	松前中 男子卓球部(団体戦) 2年・高橋洸成、石山聖七、村井志優、藤村悠生、赤松翼、宮崎一輝 1年・前田愁棋、村本翔光 予選リーグ2戦2勝 順位決定戦初戦敗退
中学校	令和4年度北海道子どもかるた大会出場	全道	札幌市	2名	2名	R5. 2/18-19	(精算払い)	258,588	松前中2年・藤村璃夢 1年・斎藤すみれ (ほか1名函館市内の中学3年生) 初戦敗退
計							1,830,050円	1,780,783円	

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート

【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	13
事務事業名	奨学資金貸付事業

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況				
款	10	教育費		
項	1	教育総務費		
目	3	教育振興費		
節		金額(千円)		
20	貸付金	0		
(補正予算により金額補正減)				
計		0		
補助金等の有無		有・ 無		
(有 の 場 合)				
名 称				
金 額				
○ 決算額の推移				
区 分/年 度	R2	R3	R4	
決 算 額	1,680	1,080	0	
対 前 年 比	480	△ 600	△ 1,080	

〔 事 務 ・ 事 業 の 概 要 〕				
①目的 向上心があり、その能力が十分にあるにもかかわらず、経済的理由によって就学困難な生徒に奨学金を貸与し、有能な人材を育成することを目的とする。				
②事業主体 教育委員会				
③事業内容及び対象者等				
・ 高等学校、高等専門学校に進学又は在学を希望する者 予算の範囲内(月 20,000円以内 貸付の実績 0名)				
・ 大学、専門学校に進学又は在学を希望する者 予算の範囲内(月 30,000円以内 貸付の実績 0名)				
・ 償還について 学校卒業後、1年据え置きし、償還となる。 (卒業後に一定期間松前町に居住した場合、償還免除あり)				
・ コロナ禍における配慮(償還1年先送り) 償還猶予の内部規定を策定したが、申請者はいなかった。				

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目 的 達 成 度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

○ 指標で表せない効果等				

点検・評価にあたって特記する事項等				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度に奨学資金条例及び施行規則を改正し、貸付金額を高校生12千円以内から20千円以内、大学生15千円以内から30千円に増額。また、貸付金償還については、卒業後一定期間松前町に居住した場合に償還免除出来るようになった。 ・ 松前町の奨学金の外に日本学生支援機構など他の制度の利用についても情報提供している。 ・ 令和2年度末滞納繰越額 4,897,800円(20名) ・ 令和3年度末滞納繰越額 4,458,800円(18名) ・ 令和4年度末滞納繰越額 4,050,800円(14名) (前年度対比、金額で408,000円の減、人数で4名の減) ※令和4年度債権放棄額 180,000円(1名) 				

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目 的 達 成 度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4
○ 点検・評価に対するコメント等				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、債権回収に取り組んでほしい。 ・ 貸し付ける際には、償還に関する説明を充分に行ってほしい。 				

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	14
事務事業名	松前高等学校通学生等補助事業

担当課名	学校教育課
-------------	-------

令和4年度 予算の状況				
款	10	教育費		
項	1	教育総務費		
目	3	教育振興費		
節		金額(千円)		
18	負担金補助金及び交付金		0	
(補正予算により金額補正減)				
計		0		
補助金等の有無		有・ 無		
(有の場合)				
名称				
金額				
○ 決算額の推移				
区分/年度	R2	R3	R4	
決算額	0	0	0	
対前年比	0	0	0	

〔事務・事業の概要〕				
①目的 松前高校に通学する場合に要する通学定期券の購入費又は下宿費及びアパート家賃を補助することにより、保護者負担の軽減と、地元高校への進学を助長することを目的とする。				
②事業主体 教育委員会				
③事業内容及び対象者等 ・通学定期券購入費補助 公共の交通機関を利用して町外から通学する生徒の定期券購入費を負担する保護者 令和4年度実績 0名 ・下宿費等補助 町外から入学した生徒の下宿費等を負担する保護者 令和4年度実績 0名				

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 指標で表せない効果等				
・通学定期券購入費補助については、平成26年10月から「大漁くんバス」が運行されたことにより、町内対象路線の定期券が廃止されたため、対象が町外通学生徒のみとなった。				

点検・評価にあたって特記する事項等				
・通学定期券購入費補助の額 自宅から直近の停留所より高校までの通学定期券購入に相当する額。				
・下宿費等補助の額 月額50,000円が限度。(平成27年度までは25,000円が限度)				

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等				
・町外から通学する生徒及び下宿する生徒の保護者負担軽減を継続してほしい。				
・松前高校支援のPR活動を継続してほしい。				

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	15
事務事業名	松前高等学校教育振興会補助事業(国際教育・フランス派遣)

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況			
款	10	教育費	
項	1	教育総務費	
目	3	教育振興費	
節		金額(千円)	
18	負担金補助金及び交付金	4,300	
計		4,300	
補助金等の有無		有・(無)	
(有 の 場 合)			
名 称			
金 額			
○ 決算額の推移			
区 分/年 度	R2	R3	R4
決 算 額	50	0	3,806
対 前 年 比	△ 2,988	△ 50	3,806
○ 指標で表せない効果等			
・中学生にとって、松前高校に対する進学意欲向上の一助となっている。			

〔 事 務 ・ 事 業 の 概 要 〕	
①目的	松前高校への進学意欲の助長と、国際的な視野を身に付けた社会に有用な松高生の育成を目的とする。(フランスブザンソン市(当町と地域協定)の高校と交流を実施している。)
②事業主体	松前高等学校教育振興会
③事業内容及び対象者等	国際交流 道内留学生(高校生)の事情により中止 フランス派遣 生徒5名、教諭ほか3名

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

点検・評価にあたって特記する事項等	
・フランス派遣 令和2年度及び3年度は、コロナ禍の国際情勢等を勘案し中止したが、令和4年度から再開した。	

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等	
・コロナ禍ではあるが、ブザンソン市の高校との交流は、今後も続けてほしい。	
・松前町への招致事業は、今後も続けてほしい。	

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート

【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号 16

事務事業名 松前高等学校教育振興会補助事業(就職・進学対策)

担当課名 学校教育課

令和4年度 予算の状況				
款	10	教育費		
項	1	教育総務費		
目	3	教育振興費		
節		金額(千円)		
18	負担金補助金及び交付金	2,443		
計		2,443		
補助金等の有無		有・(無)		
(有 の 場 合)				
名 称				
金 額				
○ 決算額の推移				
区分/年度	R2	R3	R4	
決算額	2,252	2,443	2,443	
対前年比	2,252	191	0	
○ 指標で表せない効果等				
民間予備校の講義を受講することで、上級学校への受験に向けて意識を高め、学力の向上が図られている。				

〔 事 務 ・ 事 業 の 概 要 〕

①目的
就職・進学対策の充実を図ることで、松前高校へ入学しようとする生徒の意欲を助長し、今以上に就職、進学対策に重点を置き、よりよい企業への就職、よりよい大学等への進学が実現することを目的とする。

②事業主体
松前高等学校教育振興会

③事業内容
・進学対策スタディサブリ(契約者 リクルートホールディングス) オンライン動画による講義視聴(学校内だけでなく、自宅のパソコンやスマートフォンからも利用できる。)
科目:国語、数学、英語 ※進学先に必要な教科を補充可能
・公務員試験対策講座(契約者 東京アカデミー函館校)
1回2時間 4月～7月(放課後)14回(8名)、
夏季休業期間15回(8名)、10月～3月10回(6名)、
春季9回(5名)実施し、受講者から1名の合格者が出た。
・看護医療系学校受験対策講座(契約者 東京アカデミー函館校)
1回2時間 4月～8月(放課後)6回(8名)実施し、受講者から5名の合格者が出た。

◎ 事業評価(自己評価)

○ 点数による評価

区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

点検・評価にあたって特記する事項等

進学対策スタディサブリ
・学習習慣を身に付け、着実に学力を向上させた。
・受験に耐えうる学力を身に付け始めている生徒が育成された。

公務員試験対策講座
・公務員を目指す生徒の意識が明確になった。
・公務員試験に向けた実力養成が進んでいる。

看護医療系学校受験対策講座
・看護・医療系を目指す生徒の意識が明確になった。
・看護医療系学校試験に向けた実力養成が進んでいる。

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価

区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等

- ・継続して実施してほしい。
- ・魅力ある高校支援をしてほしい。

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	17
事務事業名	松前高等学校生各種資格取得費補助事業

担当課名	学校教育課
-------------	-------

令和4年度 予算の状況				
款	10	教育費		
項	1	教育総務費		
目	3	教育振興費		
節		金額(千円)		
18	負担金補助金及び交付金		725	
計 725				
補助金等の有無		有・(無)		
(有 の 場 合)				
名 称				
金 額				
○ 決算額の推移				
区 分／年度	R2	R3	R4	
決 算 額	521	660	652	
対 前 年 比	521	139	△ 8	
○ 指標で表せない効果等				
検定試験の合格が自信につながっている。 また、就職試験等においても有利となっている。				

〔 事 務 ・ 事 業 の 概 要 〕				
①目的 松前高等学校に在学する生徒が、各種資格の取得のために要する費用を補助することにより、資格取得や進路に応じた学力の育成を通じて、生徒の進路実現の支援を行うことを目的とする。				
②事業主体 教育委員会				
③事業内容 ・各種資格取得の検定料を補助することで、資格取得の意欲の向上と就職試験等を有利に進める。 ・検定の概要については、別紙のとおり。 ・介護職員初任者研修については、研修料の半額を5万円限度とし補助する。				

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

点検・評価にあたって特記する事項等				
・平成27年度は、資格取得者のみ補助対象としていたが、平成28年度からは検定を受けた段階で補助対象としている。 ・資格取得したことにより、就職を優位に進めることができた。				

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等				
・継続して実施してほしい。				

北海道松前高等学校資格取得費補助金交付状況 (平成27年度以前は、資格取得者のみ補助。平成28年度以降は、資格検定等を受けた者全員に補助。)(単位 件、円)

検 定 名	令和3年度							令和4年度									
	受験料	1年生	2年生	3年生	計	補助金額	受験料	件数	1年生	2年生	3年生	計	補助金額	内、資格取得者数	合格率	内、資格取得者への補助金額	
日本漢字能力検定	2級	3,500	5	2	6	13	45,500	3,500	21	0	18	3	21	73,500	2	9.52%	7,000
	準2級	2,500	8	11	9	28	70,000	2,500	15	4	10	1	15	37,500	3	20.00%	7,500
	3級	2,500	4	0	5	9	22,500	2,500	13	11	2	0	13	32,500	7	53.85%	17,500
全商ビジネス文書実務検定	1級	2,000	0	0	0	0	0	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	2級	1,900	4	0	2	6	11,400	1,900	4	0	3	1	4	7,600	3	75.00%	5,700
	3級	1,700	6	2	1	9	15,300	1,700	2	0	2	0	2	3,400	0	0.00%	0
	ビジネス文書部門1級	1,200	0	0	0	0	0	1,200	2	0	0	2	2	2,400	0	0.00%	0
	ビジネス文書部門2級	1,100	0	0	2	2	2,200	1,100	4	0	4	0	4	4,400	1	25.00%	1,100
	ビジネス文書部門3級	900	1	1	0	2	1,800	900	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	速度部門1級	800	0	0	0	0	0	800	4	0	4	0	4	3,200	0	0.00%	0
	速度部門2級	800	0	0	0	0	0	800	2	0	0	2	2	1,600	0	0.00%	0
速度部門3級	800	0	0	0	0	0	800	1	0	0	1	1	800	1	100.00%	800	
全商珠算・電卓実務検定	1級	2,000	0	2	2	4	8,000	2,000	1	0	0	1	1	2,000	1	100.00%	2,000
	2級	2,000	0	0	2	2	4,000	2,000	4	0	4	0	4	8,000	3	75.00%	6,000
	3級	2,000	9	8	0	17	34,000	2,000	7	1	6	0	7	14,000	2	28.57%	4,000
	普通計算部門(電卓)1級	1,000	0	0	0	0	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	普通計算部門(電卓)2級	1,000	0	0	1	1	1,000	1,000	2	0	2	0	2	2,000	0	0.00%	0
	普通計算部門(電卓)3級	1,000	0	1	1	2	2,000	1,000	7	0	4	3	7	7,000	3	42.86%	3,000
	普通計算部門(珠算)1級	1,000	0	0	0	0	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	普通計算部門(珠算)2級	1,000	0	0	0	0	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	普通計算部門(珠算)3級	1,000	0	0	0	0	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	ビジネス計算部門1級	1,000	0	0	0	0	0	1,000	1	0	0	1	1	1,000	1	100.00%	1,000
	ビジネス計算部門2級	1,000	0	0	0	0	0	1,000	1	0	1	0	1	1,000	0	0.00%	0
ビジネス計算部門3級	1,000	0	1	1	2	2,000	1,000	4	0	3	1	4	4,000	1	25.00%	1,000	
全商簿記実務検定	1級(会計)	1,300	0	0	0	0	0	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	1級(原価計算)	1,300	0	0	0	0	0	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	2級	1,300	0	5	5	10	13,000	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	3級	1,300	0	4	0	4	5,200	1,300	9	0	6	3	9	11,700	3	33.33%	3,900
全経簿記能力実務検定	1級(会計)	2,200	0	0	0	0	0	2,200	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	1級(原価計算)	2,200	0	0	0	0	0	2,200	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	2級	1,700	0	0	0	0	0	1,700	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	3級	2,000	0	6	0	6	12,000	2,000	3	0	3	0	3	6,000	1	33.33%	2,000
全商商業経済検定	1級	2,600	0	1	0	1	2,600	2,600	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	2級	1,300	0	0	0	0	0	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
	3級	1,300	0	0	0	0	0	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0

検 定 名	令和3年度						令和4年度										
	受験料	1年生	2年生	3年生	計	補助金額	受験料	件数	1年生	2年生	3年生	計	補助金額	内、資格 取得者数	合格率	内、資格取 得者への 補助金額	
全商情報処理検定	1級	1,800	0	0	0	0	1,800	3	0	0	3	3	5,400	0	0.00%	0	
	2級	1,500	0	0	13	13	19,500	1,500	11	0	0	11	16,500	3	27.27%	4,500	
	3級	1,300	0	0	1	1	1,300	1,300	4	0	0	4	5,200	1	25.00%	1,300	
全商英語検定	1級	1,300	0	0	0	0	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	
	2級	1,300	0	0	0	0	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	
	3級	1,200	0	0	0	0	1,200	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	
実用英語技能検定	準1級	6,900	0	0	2	2	21,400	9,800	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	
	2級	5,500	2	2	1	5	32,500	6,400	9	0	4	5	9	57,600	1	11.11%	6,400
	準2級	4,900	0	7	4	11	63,800	5,700	10	2	5	3	10	57,000	4	40.00%	22,800
	3級	3,900	3	4	2	9	43,200	4,700	5	3	2	0	5	23,500	4	80.00%	18,800
実用数学技能検定	準1級	5,500	0	0	0	0	5,500	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	
	2級	4,800	0	0	0	0	4,800	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	
	準2級	4,000	0	3	0	3	12,000	4,000	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	
	3級	3,500	0	0	0	0	3,500	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	
硬筆書写技能検定	2級	3,500	0	0	5	5	17,500	3,500	2	1	1	0	2	7,000	2	100.00%	7,000
	準2級	3,000	0	0	1	1	3,000	3,000	2	1	1	0	2	6,000	2	100.00%	6,000
	3級	2,500	1	5	4	10	25,000	2,500	7	0	7	0	7	17,500	5	71.43%	12,500
家庭科食物調理技術検定	3級	700	0	0	0	0	0	700	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	
家庭科被服製作技術検定	3級	700	0	0	0	0	0	700	0	0	0	0	0	0	0.00%	0	
介護職員初任者研修(受講料の1/2補助、上限5万円)	5万円～8万円程度	0	0	0	0	0	0	5万円～8万円程度	0	0	0	0	0				
ベネッセ総合学カテスト	高1生 7月	2,990	7	0	0	7	20,160	2,880	6	6	0	0	6	17,280	-	-	-
	高2生 7月	2,990	0	3	0	3	8,970	2,990	4	0	4	0	4	11,960	-	-	-
	高1生 11月	3,140	7	0	0	7	20,160	2,880	7	7	0	0	7	20,160	-	-	-
	高2生 11月	3,140	0	3	0	3	9,420	3,140	3	0	3	0	3	9,420	-	-	-
	高1生 1月	2,880	4	0	0	4	11,520	2,880	8	0	8	0	8	23,040	-	-	-
	高2生 1月	3,140	0	3	0	3	9,420	3,140	6	0	6	0	6	18,840	-	-	-
大学入学共通テスト模試	高2生	3,550	0	3	0	3	9,420	3,140	3	0	3	0	3	9,420	-	-	-
	高3生	3,140	0	0	3	3	10,650	3,550	11	0	0	11	11	39,050	-	-	-
総合学力記述模試		3,550	0	0	3	3	10,650	3,550	10	0	0	10	10	35,500	-	-	-
就職模試		1,350	0	0	0	0	0	1,350	0	0	0	0	0	0	-	-	-
学力マーク模試		3,550	0	0	0	0	0	3,550	0	0	0	0	0	0	-	-	-
ベネッセ駿台マーク模試		3,550	0	0	6	6	21,300	3,550	0	0	0	0	0	0	-	-	-
看護模試	高2生	2,700	0	2	0	2	5,400	2,800	8	0	8	0	8	22,400	-	-	-
	高3生	3,300	0	0	9	9	29,700	3,400	7	0	0	7	7	23,800	-	-	-
公務員模試		1,800	0	0	1	1	1,800	1,800	0	0	0	0	0	0			
適性試験対策テスト		1,000	0	0	0	0	0	1,000	2	0	2	0	2	2,000	-	-	-
合 計			24	111	38	173	520,560		235	36	126	73	235	652,170	54		141,800

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	18
事務事業名	松前高等学校生見学旅行費補助事業

担当課名	学校教育課
-------------	-------

令和4年度 予算の状況				
款	10	教育費		
項	1	教育総務費		
目	3	教育振興費		
節		金額(千円)		
11	役務費	5		
18	負担金補助金及び交付金	1,221		
計		1,226		
補助金等の有無		有・(無)		
(有 の 場 合)				
名 称				
金 額				
○ 決算額の推移				
区分/年度	R2	R3	R4	
決 算 額	906	582	1,220	
対 前 年 比	906	△ 324	638	
○ 指標で表せない効果等				

〔 事 務 ・ 事 業 の 概 要 〕				
①目的 松前高等学校に在学する生徒の見学旅行に要する費用の一部を補助することにより、保護者負担の軽減と高等教育の充実を図ることを目的とする。				
②事業主体 教育委員会				
③事業内容 ・補助額は、参加費用の2分の1で、上限6万円 ・R4～兵庫県及び大阪府ほか(R4.10.18～22、4泊5日) 2年生24名分 1名あたりの参加費用101,677円 (補助24名 計1,220,136円) ・役務費は、町広報への折込手数料(A3両面)であり、本事業に限らず松前高校への各種支援等の周知				

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

○ 指標で表せない効果等	点検・評価にあたって特記する事項等 保護者の負担軽減が図られた。
--------------	-------------------------------------

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

○ 点検・評価に対するコメント等
・継続して実施してほしい。

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	19
事務事業名	各種団体補助事業

担当課名	学校教育課
------	-------

令和4年度 予算の状況	
款	10 教育費
項	1 教育総務費
目	3 教育振興費
節	金額(千円)
18 負担金補助金及び交付金	1,338
計	1,338

〔 事務・事業の概要 〕	
①目的	松前町の教育活動を行う上で必要な、各種団体の運営費を補助することにより、松前町の教育発展に資する。
②事業主体	別紙のとおり
③事業内容及び対象者等	別紙のとおり

補助金等の有無 有・~~無~~
(有 の 場 合)

名称			
金額			
○ 決算額の推移			
区分/年度	R2	R3	R4
決算額	873	1,068	1,247
対前年比	873	195	179

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	③	4
財政面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総合評価	1	2	③	4

○ 指標で表せない効果等

点検・評価にあたって特記する事項等

- ・市内の各学校と連携して推進しなければならない教育課題について、各種団体を組織しその課題解決に取り組んでいる。
- ・教育指針条例の3本柱の推進について中核的な役割を果たしてきた松前町教育研究所は、小・中一貫型教育を推進するため組織を一新し、名称を松前学園とした。

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要

○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥 当	良 好
事業内容	1	2	3	④
財政面	1	2	3	④
目的達成度	1	2	3	④
総合評価	1	2	3	④

○ 点検・評価に対するコメント等

・継続して実施してほしい。

令和4年度 各種団体補助の状況

番号	名 称	支 出 先	令和4年度 団体決算額	令和4年度 町補助金額	過去の補助状況		補 助 目 的	事 業 内 容
					R3	R2		
1	松前町校長会補助金	松前町校長会 会長 岩井 栄一	661,001	289,000	258,537	212,200	町内学校の運営について連絡調整を図るとともに、校長の職能向上に関わる研修等を行い、松前町の教育振興に寄与する。	・各種研究大会への参加、特別研修会の開催 ・校長会誌「松韻」の発行 ・渡島校長会等各団体への負担金支出ほか ・会費93,000円×4名
2	松前町教頭会補助金	松前町教頭会 会長 山岸 申弥	145,000	145,000	78,508	145,000	町内にある学校の教頭で組織し、教頭の職能向上に関する研修を深め、関係団体との連携・協力を図り、資質向上に努める。	・各種研究大会への参加 ・教頭会誌「松濤」の発行 ・渡島教頭会等各団体への負担金支出ほか
3	松前町学校保健会補助金	松前町学校保健会 会長 樋口 幸男	80,000	80,000	80,000	80,000	松前町の小学校、中学校、高等学校における学校保健の向上を図る。	・学校保健に関する調査、研究 ・関係機関との協力、連携 ・学校保健だよりの発行(年1回) ・健康づくり講演会の実施ほか
4	松前学園(旧松前町教育研究所)補助金	松前学園 学園長 岩井 栄一	494,853	494,518	470,000	710,000	教育上の諸問題について研究・調査し、また学力向上等を目的とした専門委員会を分析を行うことで、松前町教育の振興充実に寄与する。	・学園経営会議、学園職員会議及び学園運営委員会の開催 ・教務部会、生徒指導部会、保健体育部会及び各種専門委員会の開催
5	松前町生徒指導連絡協議会補助金	松前町生徒指導連絡協議会 会長 佐々木 善貴	100,349	90,349	32,599	144,000	松前町の児童生徒の生徒指導に関する研究協議と各学校間や関係機関との連絡調整を行い、その実践と向上を図ることを目的とする。	・研修会の開催 ・中高生徒交流会の開催 ・さくら祭り期間の巡視 ・広報誌等の発行 ほか ・各学校からの負担金あり
		計	1,481,203	1,098,867	919,644	1,291,200		

令和5年度 教育委員会の事務・事業の点検及び評価シート
【 令和4年度事務・事業分 】

事務事業番号	20
事務事業名	学校給食センター運営事業

担当課名	学校給食センター
------	----------

令和4年度 予算の状況		金額(千円)
款	10 教育費	
項	5 保健体育費	
目	3 学校給食費	
節		
1	報酬	40
8	旅費	159
10	需用費	31,656
11	役務費	4,156
12	委託料	30,161
13	使用料及び賃借料	633
18	負担金補助及び交付金	62
22	償還金利子及び割引料	2
26	公課費	58
計		66,927
補助金等の有無		有・(無)

(有 の 場 合)	
名 称	
金 額	

○ 決算額の推移				
区 分／年度	R2	R3	R4	
決 算 額	60,089	61,441	66,754	
対 前 年 比	60,089	1,352	5,313	

○ 指標で表せない効果等	
・食の安全性と地場産の地産地消に配慮している。	
・令和4年度に使用した地元食材 （株）上野屋（あわび・ひじき・わかめ・ほっけすり身） 賄材料費の約2.6%を占めている。 松前産天然あわびを使用した「あわびカレー」を 2月に提供した。	

〔 事 務 ・ 事 業 の 概 要 〕	
①目的	学校給食法により、昭和44年開設、小中学校へ食の安全と充実した給食の提供に努めている。
②事業主体	教育委員会
③事業内容及び対象者等	3小学校、1中学校の児童・生徒・教職員、学校給食センター職員、計293人に調理、配送した。
【学校給食費】	
・ 小学校	月 3, 700円
・ 中学校 1・2年	月 4, 600円
・ 中学校 3年	月 4, 400円
保護者負担の軽減を図るため、令和4年4月1日から、学校給食費を無償とするため規則を一部改正した。	

◎ 事業評価(自己評価)				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥当	良好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4

点検・評価にあたって特記する事項等	
新学校給食センターは平成27年11月に稼働している。 今後も衛生管理の徹底と食中毒の防止に万全を期し、安全安心な学校給食の提供に努める。	
・令和3年度末滞納繰越額	4,499,750円 (22名)
・令和4年度末滞納繰越額	4,012,300円 (21名) (前年度と比較し、金額で487,450円減、人数で1名減)

◎松前町教育委員会外部評価の点検・評価の概要				
○ 点数による評価				
区 分	要改善	要検討	妥当	良好
事 業 内 容	1	2	③	4
財 政 面	1	2	③	4
目的達成度	1	2	③	4
総 合 評 価	1	2	③	4
○ 点検・評価に対するコメント等				
・みんなが残さない、食べておいしい給食の提供をお願いしたい。 ・地産地消の取組みを継続して取り組んでもらいたい。				